

# 町長日誌 No.176



町長日誌の第176号です。町長が日頃町民の皆さんと話したことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

## 6月20日(水) AM10:00

少し蒸すので、町長室の窓を開けると外からは牧草収穫作業の機械音がブーン、ブーンと聞こえて来ます。12日から一番牧草の収穫作業が始まる予定でしたがオホーツク海高気圧が張り出し低温と雨のために1週間遅れてしまいました。草地は雨のためかなり柔らかくなりトラックでの草の運搬等に苦労しているようです。「もうしばらく雨はいらない！」と言うのが酪農家の皆さんの共通の願いです。

昨日、第2回定例議会が開催されました。一般質問は二名の議員から「子育て支援」と「観光協会」について質問がありました。特に子育て支援の中で、「子供が欲しくてもなかなか妊娠に繋がらず専門医療機関で治療されている方もいるが、この事に対しての町の支援は出来ないのか？」という質問がありました。現在、北海道は医療保険の対象とならない「特定不妊治療（体外受精及び顕微授精など）」に対して助成をしています。この事は病院でも教えてくれますが、紋別保健所に問い合わせをすれば十分にプライバシーに配慮をした上で相談にのって頂けます。しかし、この治療には高度な医療技術が求められる事から、どうしても札幌などの病院となるため通院に係る交通費もかなりの負担になることから、この事に対する支援を議員からは求められました。既に道の助成事業に上乘せをして支援している町もありますが、「不妊治療を他人に知られたくない！」と言う人も多いようですから、プライバシーをどの様に守りながら支援が出来るのか、担当課に調査するよう指示を致しました。

## 6月3日(日)

新生「興部中学校」第一回の運動会が開催され出

席しました。とても良い天気で暑いぐらいでしたが、町営球場を会場に子どもたちの100m走や男子全員での「イカダリレー」、女子全員で行う「ローハイド」等を見せて頂き、遅しく成長している中学生の頑張りに嬉しくなりました。中学校のグラウンドはこれから旧校舎を解体して整備をしますので、来年からは新しいグラウンドでの運動会が出来ます。

## 6月14日(木)~16日(土)

今年で3回目となる「STVラジオドキドキFOODパーク」の開会式が会場であるパークホテル前庭で午前10時50分から行われました。開会式は大西STVラジオ社長、パークホテル支配人、参加9市町を代表して私の3人でのテープカットで始まりました。このイベントは北海道神宮祭に合わせて行われ毎年6月14~16日と3日間の開催です。7年前にラジオパーソナリティー日高晤郎さん肝入りのイベント「風土&フード」としてSTV社屋前で9月に始まりましたが会場が狭いことも有り3年前から中島公園に隣接したパークホテルに会場を移して開催しています。今年も帯広市・当麻町・様似町・松前町・遠軽町・大空町・広尾町・沼田町と全道各地から出店して頂きました。また、コラボした食べ物を提供するのもこのイベントの特徴で、興部町のバター・牛乳に各地の野菜や魚などを入れたシチューをパークホテルのシェフが作ってお客様に提供するなど町のPRはもとより全道各地の町が連携できるお祭りにしたい！この事が今年4月3日に他界されました日高晤郎さんの願いでもありましたので、3日間少し寒かったです。雨も降らず良いお祭りとなりました。それにしても、興部の牛乳・チーズ・ヨーグルトの人気は高かったです。

各市町村の定例議会が終わり、いよいよ来年度の事業予算要望の季節となります。まずは西紋別5市町村の札幌・東京への要望が今月末に行われ、7月にはオホーツク管内の要望活動が行われます。JR北海道の路線見直しもかなり厳しい方向性が出そうな状況になりました。「収益の改善が見られるなら残す？」元々収益なんて成り立たないのが宗谷線や石北線など「地交線」と言われる路線なのです。過疎地域にとって厳しい夏を迎えそうです。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など（使い古しのもので構いません）に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。

